



街づくり委員会では、現在「ちとから・まちづくりデザイン」の実現を目指し、「活力部会」及び「安全・安心部会」を中心に取組みを進めています。

令和7年2月に区が主催する、地域住民やまちづくり団体等の参加と協働により「まちの将来イメージ」等を考えていく「ちとからまちづくりフォーラム」に参加しましたので、状況をご報告いたします。また、昨年実施したアンケート調査結果の概要をお伝えいたします。

今後とも皆さまのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

街づくり委員会委員長 内藤 昌彦

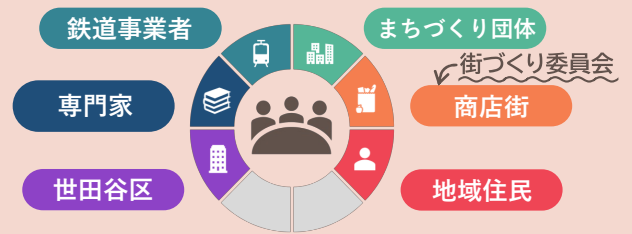
ちとからまちづくりフォーラムへの参加

【ちとからまちづくりフォーラムとは】
まちづくりの情報共有・意見交換等を行う場

「まち」の将来を行政と地域と一緒に考える

今回のテーマ 今の「ちとから」を知る
将来の「ちとから」をイメージする

【ちとからまちづくりフォーラムの構成】



内藤委員長の発表の様子

【街づくり委員会の紹介要旨】

- まちが大きく変化していく中で、商店街連合会に街づくり委員会を設置し、将来のまちの姿として「ちとから・まちづくりデザイン」を取りまとめました。
- 現在、主に京王線連立事業に係る側道の無電柱化要望、商店街の情報発信や自転車対策を進めています。まちづくりフォーラムとも連携・協力して取組みを進めていきます。

好きなところ

- 商店街の“ほどよい”にぎわい
- 都会すぎないゆったり感
- ダイヤスタンプが好き
- 飲食店が豊富で良い店が多い
- お店のクオリティが高くコスパが良い
- 個人商店が多く、唯一無二感がある
- 小さな店や路地がありのんびりできる
- 駅前のスーパーが充実している

「商店街に関して様々な意見やアイデアが出ました!!」



意見交換の様子



多くの意見!

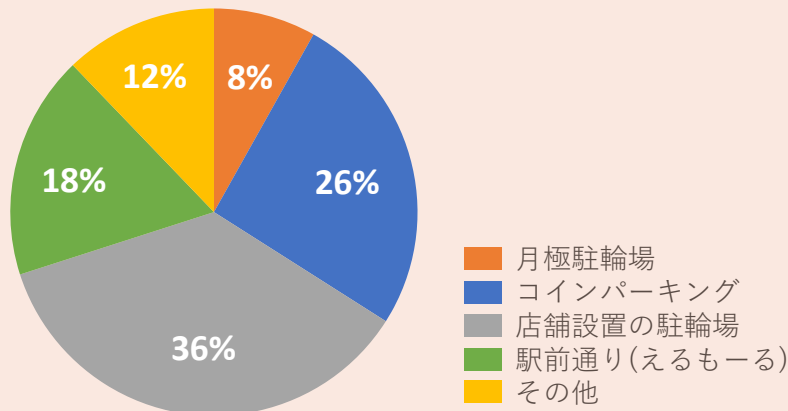
意見のまとめの様子

- 将来できたら良いこと
- 地域と学生のコラボ商品やイベント
 - 歩道を広くして道路でもイベント
 - 若い人が楽しめる
 - 雨の日でも楽しめる
 - 日本一自転車が使いやすい商店街
 - 音楽祭やアートの香りがする商店街
 - 緑が充実している商店街
 - 散歩も楽しめる商店街

自転車の利用に関するアンケート調査結果

商店街のイルミネーション点灯イベント（R6.11.23）に出展し、駅周辺の自転車の利用に関するアンケート調査を実施しました。多くの方（186名）からご意見をいただきました。回答者の6割は買い物目的で駅周辺に自転車で来られている方でした。

Q. 駅周辺のどこに駐輪しているか

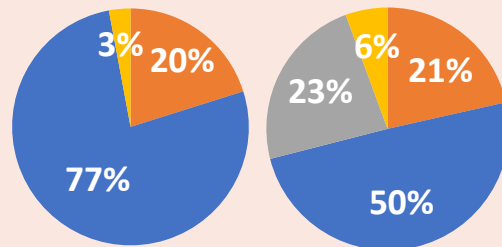


コインパーキングや店舗の駐輪場利用の方が多く、約2割の方は駅前通りに駐輪していました。

【理由】

- ・店舗近くに駐輪したい
- ・短時間の駐輪
- ・近くの駐輪場が満車 等

Q. 駅周辺に駐輪場は足りているか



買い物利用者

通勤・通学利用者

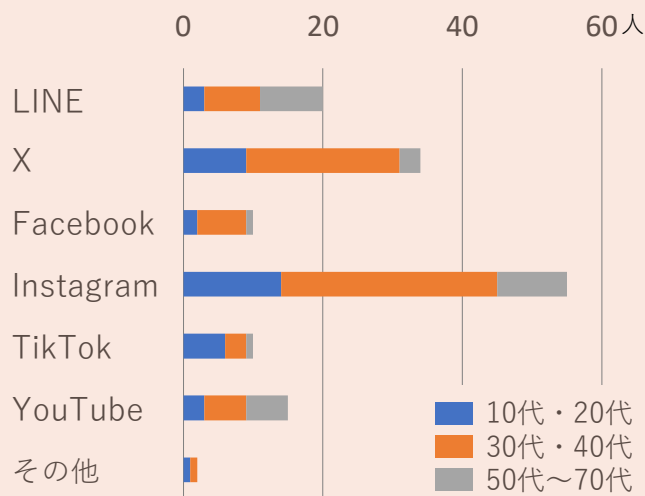
- 足りている
- 足りていない
- 自転車を利用しない
- その他

特に買い物利用者は足りていないと感じており、駅前通りの状況に不満の声もありました。

※その他、店舗敷地内に一定時間無料の駐輪場があると良いという意見もありました。

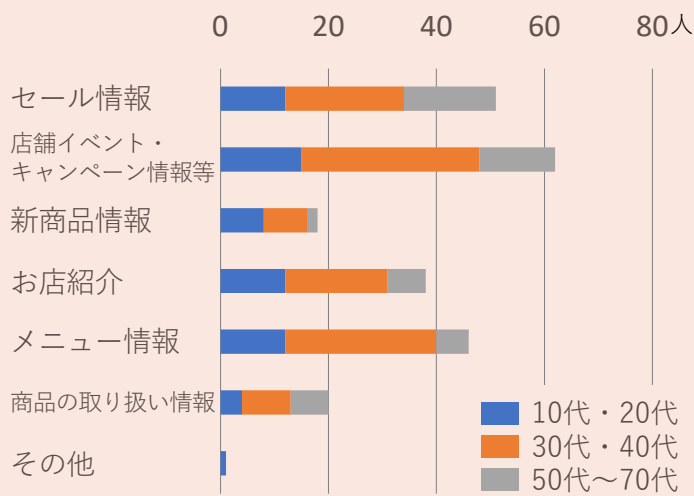
情報発信に関するアンケート調査結果

烏山駅南口商店会主催の「ちとからクリスマスマーケット2024」（R6.12.15）にて、商店街利用者の情報収集の利用媒体や検索内容について把握するためのアンケート調査を実施しました。10代から70代までの幅広い世代（121名）からご意見をいただきました。



情報収集に利用しているSNSの種類

半数以上の方がSNSでお店の情報を収集しており、各世代とも「Instagram」の利用が一番多く、次いで「X」の利用が多いことが分かりました。



検索しているお店の情報内容

検索されているお店の情報は、セール情報、イベント情報、お店紹介など、特定のものに集中しておらず、飲食店等に限りませんがメニュー情報のニーズも多くありました。